



## ごあいさつ

会長 床並 道昭

関係機関の皆様方におかれましては、平素より千葉県信用保証協会の業務に格別のご高配を賜りまして心より厚くお礼申し上げます。

当協会では、業務内容・経営方針等をご理解いただき、より一層身近に感じていただくことを目的として、ディスクロージャー誌「CCGレポート」を作成しております。是非、ご一読いただきますようお願いいたします。

さて、平成28年度のがわが国の経済情勢は、政府による経済政策の効果により、雇用や所得環境について改善がみられ、全体としては緩やかな回復基調が継続しています。しかしながら、個人消費が低迷していることに加え、少子高齢化に伴う人手不足等の影響により中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況にあると認識しています。

このような中、当協会といたしましては、中小企業の皆様のひとつひとつの資金需要に親切かつ丁寧に向き合うことで、保証協会の本来の役割を発揮し、中小企業者、金融機関の皆様から見て、より利用していただきやすい存在になることが重要であると考えております。また、今般の信用保証協会法の改正により、「経営支援」が保証協会の新たな業務として加わることになりました。当協会は、今後更に創業支援、経営改善支援、事業承継支援などの取組みを強化し、金融機関や県内各自治体の皆様と連携しながら、中小企業者の方が抱える経営課題の解決に向けて積極的に取組んでまいります。

地方創生への取組みは重要であることから、平成28年度は県内市町村との連携による創業スクールの開催や、海外進出を目指す県内中小企業・小規模事業者の輸出をサポートすることを目的とし、「L/G輸出パック保証」を全国で初めて創設するなど、積極的に取り組んできたところであります。平成29年度においては更なる体制整備を図り、引き続き企業のライフステージに応じた資金ニーズへの対応およびきめ細やかな経営支援に取り組んでまいります。

中小企業・小規模事業者の皆様を取り巻く経営環境は、引き続き厳しい状況ではあります。当協会は中小企業・小規模事業者の皆様の資金繰りの円滑化という社会的使命を果たすべく役員一丸となって取組む方針でございますので、引き続きご理解・ご協力をお願い申し上げます。

平成29年8月